

英語科 2年

スピーチを改良し、本番に臨もう。




担当 中村希美

【活動の目標】

「My Dream」自分の夢、将来やってみたいことについて、ペアでスピーチしその様子を録画し、動画を見ながら修正を加えることで、本番のスピーチへの準備をすることができる。

【 問 い 】

- ・自分の夢や将来やってみたいことについて、ペアで伝え合い、様子を録画しよう。(問いの工夫Ⅰ)
- ・volume, speed, eye contact, smile の視点で、自分のスピーチの改善点を探ろう。(問いの工夫Ⅱ)

今回 ICT を活用した場面	従来 の 活動
<p>B2 調査活動 CB を用いて、単語や表現方法を調べる。</p>	<p>教科書・辞書を用いて単語を調べる。</p>
<p>B4 表現・制作 ペアでお互いの発話を録画し、「声の大きさ」、「速さ」、「目線」、「表情」などの視点で、自分自身で改善点を探る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>ペアで練習し、相手から指摘されたポイントを改善する。</p>
<p>C1 発表・話し合い 4 人班で、司会、発表者、質問者、撮影者といった役割分担し、自分の夢ややってみたいことについて発表、動画をクラウドに上げる。 ※クラウド上の動画は一斉に視聴することはせず、全体で発表したい生徒には、前に出て発表させた。クラウドに上げさせた動画は、評価に使うため、指導者のみ視聴できるように設定した。</p> 	<p>全員が全体で発表する。もしくは、班の代表者 1～2 人を選び、前で発表する。</p>

【ICT 機器を活用する良さ】

- ビデオ録画することにより、客観的に自分のスピーチを観察し、改善点を探ることができる。
- より相手意識を持って発話しようとする。

【改善すべき点と原因および改善案】

- ・周りの声が入り込み、視聴する際、自分の声が聞き取りにくい。